

◆避難手段について

○基本的には陸路とし、陸路が使えない場合等に海路や空路の避難を検討していきます。

- ・自家用車で避難が可能な方は、自家用車で避難してください。
また、渋滞等を緩和するためにご近所との乗り合いをお願いします。
- ・自家用車で避難できない方は一時集合場所にバス等を準備しますので、バス等で避難してください。

◆避難経路について

○以下の経路を基本とし、災害等の状況に応じて検討します。(次ページ図参照)

- ・原子力発電所南側の地区（老部地区、白糠地区）：
国道338号を南下 ⇒ 下北半島縦貫道路等 ⇒ 国道4号 ⇒ 青森市（避難先）
- ・原子力発電所北側の地区（老部地区、白糠地区以外の地区）：
村道等 ⇒ 国道338号または主要地方道むつ尻屋崎線等 ⇒ むつ市 ⇒
国道279号 ⇒ 国道4号 ⇒ 青森市（避難先）

◆一時集合場所及び避難先について

○バス避難の際に集合する各地区の一時集合場所は、次ページのとおり。

○避難先は青森市とし、地区ごとに定める避難所は、次ページのとおり。

◆要配慮者等への支援

- ・医療・福祉施設入所者の避難については、今後、作成する施設ごとの避難計画に基づき対応することとなります。
- ・在宅介護者を含む避難の際に支援が必要な方については、今後、一般災害も含め、名簿の作成と支援対策を検討していくこととしています。

◆児童生徒等への対策

- ・子ども園ひがしどおり、東通小学校、東通中学校の児童生徒等については、今後、学校側と連携し作成する学校ごとの避難計画に基づき対応することとなりますが、必要に応じて、保護者への受け渡しやスクールバス等を活用して避難を行うこととしています。

◆安定ヨウ素剤の配布・服用

- ・発電所から5km圏内地区（白糠、老部、小田野沢）の住民等については、住民説明会を開催し、事前配布を行う予定です。
- ・その他の地区には、必要に応じて緊急時に配布します。
- ・これらの詳細については、今後、県と連携し検討していきます。

○避難計画の詳細について

- ・計画の詳細はホームページ「東通村と原子力」に掲載しています。
URL: http://www.atom-higashidoori.jp/04_bousai/index3.html
- ・今後、原子力防災パンフレットの配布等を行う予定です。



次ページへ続く

○お問い合わせ先

東通村原子力対策課 電話 0175-27-2111